

北海道医療センターへ勤務される
常勤・非常勤看護師さんへ

「当院看護師の倫理的行動の傾向」
—倫理的行動尺度を用いて—

についてのご説明

第1版

作成日：2016年11月7日

北海道医療センター

はじめに

この冊子は、北海道医療センターに勤務される常勤・非常勤看護師（看護部・看護師長・地域医療連携室所属看護師を除く）を対象に行われる看護研究について説明したものです。研究の内容を十分にご理解いただいた上で、あなたの自由意思でこの研究に参加していただけるかどうか、お決めください。参加いただける場合の同意については、冊子の中で説明させていただきます。

1. この研究の意義と目的

日本看護協会の「倫理綱領」では人々の生きる権利、尊厳を保つ権利など人権の尊重などがうたわれています。看護師は看護実践のどのような場面においても倫理的行動を遂行し、患者にとって最善の看護を提供する必要があります。

今回、看護師個々が看護実践において倫理的行動をどのように認識しているか調査し、傾向を明らかにする目的で研究を行います。また、この研究によって得られた結果は、看護実践能力向上に役立つ資料にすることと考えております。

2. 研究の方法

(1) 対象となる看護師

2016年10月時点での看護部・看護師長・地域医療連携室所属看護師を除く北海道医療センターに勤務する常勤・非常勤看護師394名を予定しております。

(2) 研究方法

対象者へ調査表を配布し、無記名自記式アンケート調査を行います。調査表は日常の看護実践場面での倫理的行動実践状況についてと、みなさんの背景情報の2項目を回答して頂きます。

記載所用時間は7分程度です。

調査表は研究許可日以降に研究担当看護師が無記名封筒に入れて個別に配布致します。

回収は個別の封筒に入れて封をして頂き、回収用の袋に入れて頂きますようお願い致します。配布より2週間後、研究担当看護師が回収に伺います。

調査表の回収を研究への同意が得られたと判断させていただきます。

この研究への参加頂く期間は、調査表配布から回収までを調査期間とさせていただきます。

研究が終了した後は、この研究で得られた成果を看護実践能力の向上に向けた資料と致します。

3. 予想される利益および不利益（負担およびリスク）

(1) 予想される利益

この研究にご参加いただいても、あなた自身へは直接の利益はありませんが、研究の成果により、倫理的行動の理解が深まり、看護実践で倫理的思考の向上に繋がる可能性があります。

(2) 予想される不利益（負担およびリスク）

この研究は日常の看護実践場面の調査内容であることで、看護師としての行動に倫理的思考と反する結果が得られる可能性があります。より率直なご意見をお願いしておりますので、安心してご協力いただけるように個人情報には十分配慮致します。研究に参加いただくことによる直接的な不利益はありません。

4. ご協力をお願いすること

この研究説明書を読んで頂き、調査表の回収をもって同意は得られたと判断させていただくことのご理解をお願い致します。

5. 研究実施予定期間と参加予定者数

(1) 実施予定期間

この研究は、研究実施許可日より2017年2月28日までとします。

(2) 参加予定者数

この研究では、北海道医療センターに勤務する常勤・非常勤の看護師394名の参加を予定しております。

6. 研究への参加とその撤回について

あなたがこの研究に参加されるかどうかは、あなたご自身の自由な意思でお決めください。たとえ参加に同意されない場合でも、あなたは一切不利益を受けません。また、あなたが研究の参加に同意した場合であっても、いつでも研究への参加をとりやめることができます。

7. 研究への参加を中止する場合について

あなたがこの研究へ参加されても、次の場合は参加を中止していただくこととなります。あなたの意思に反して中止せざるをえない場合もありますが、あらかじめご了承ください。中止する場合は、その理由およびそれまでのデータ

の活用方法などを担当医師からご説明いたします。

- ① あなたが研究への参加の中止を希望された場合
- ② この臨床研究全体が中止となった場合
- ③ その他、担当医師が中止したほうがよいと判断した場合

8. この研究に関する情報の提供について

あなたの研究への参加の意思に影響を与えるような新たな情報が得られた場合にはすみやかにお伝えします。

また、この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究全体の成果につきましては、ご希望があればお知らせいたします。いずれの場合も担当医師にお申し出ください。

9. この研究で得られたデータの取り扱いについて

(1) 個人情報の取扱いについて

この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された倫理的行動に関する研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。また、研究者のみで管理致します。

この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することが外部に漏れることは一切ありません。

(2) 得られたデータの保管について

この研究で収集されたデータは、研究終了後、少なくとも3年間にわたり、適切に保管されます。

(3) この研究以外の利用について

あなたの情報などのこの研究に関するデータは、この研究目的以外に使用しません。

あなたの情報などのこの研究に関するデータは、同意を受ける時点では特定されない将来の研究のために用いる可能性があります。その場合には、別途あなたに説明した上で実施します。

10. 費用負担、研究資金などについて

この研究に参加いただいた場合、研究に関する経費負担は発生いたしません。費用を徴収されることもありません。

なお、この研究の研究責任者と研究担当者は、利益相反に関して本院の倫理審査委員会の審査を受けており、関連する企業や団体などと研究の信頼性を損ねるような利害関係を有していないことが確認されております。

11. 知的財産権の帰属について

この研究から成果が得られ、知的財産権などが生じる可能性があります、その権利は研究グループに帰属します。

12. 研究担当者と連絡先（相談窓口）

この研究について、何か聞きたいことやわからないこと、心配なことがありましたら、以下の研究担当者におたずねください。

【研究担当者】

○ 細江 みゆき	北海道医療センター	3-4病棟	看護師
前田 和広	北海道医療センター	4-2病棟	看護師
加藤 なおみ	北海道医療センター	3-4病棟	副看護師長
杉本 春歌	北海道医療センター	3-4病棟	看護師
池田 光	北海道医療センター	3-4病棟	看護師
村上 聡	北海道医療センター	4-2病棟	副看護師長
中川 浩子	北海道医療センター	4-2病棟	看護師

（○ 研究責任者）

【連絡先・相談窓口】

北海道医療センター 3-4病棟

住 所：札幌市西区山の手5条7丁目1-1

電 話：011-611-8111（病院代表）内線 3411